

姓氏音訓

〔安齋隨筆 前編十二〕一豐臣氏 橘嘉樹云秀吉初平と稱し、又藤原と稱し、後豐臣と稱す、平と稱し、藤原と稱せしに據れば、豐臣は朝臣なるべし、然れども舊記に豐臣朝臣と書たるを未見云如何、貞丈云、秀吉は本匹夫の子也、故に姓尸なし、姓尸は天子より賜る者也、國史に賜藤原朝臣姓、賜朝臣姓とある是也、豐臣は賜たるに非ず、秀吉が自作なるゆへ尸なし、姓名錄抄に、無尸姓と云部あり、豐臣も無尸の姓とすべし、尸を書べからず、又云、秀吉無姓が故に偽て或は平と稱し、或は藤原と稱せし也、此偽作姓に據て、豐臣も尸は朝臣なるべしと云は誤也、姓氏尸ノ用テ云ナリ、古義ハ別册ニアリ、

〔塵添堪囊抄 十三〕出家輩不存俗姓事
无。氏。程。ノ。凡。下。モ。已。ニ。釋。氏。ト。成。テ。氏。ヲ。儲。ル。上。ハ。強。チ。ニ。不。可。卑。

〔姓名錄抄〕一字訓姓七十二氏

- 源 橘 平 笠 船 伴 常ツネ 和ワ 臺 郡 秦 綾 藏 林 神 文 太 國 郡 縣
- 財 園 末 語 喧 民 山 海 河 膳 狩 贊 錦 別 金 館 狛 宮 於 仲
- 下 道 上 長 馬 宗 寺 檜 堤 吳 度 津 內 路 通 求 舟 裳 食 湊
- 凡 工 雲 貞 良 塾 私 勝

一字音姓七氏

- 紀 金 鄭 珍 戶 丁 王

二字訓姓五百六十八氏

- 藤原 菅原 清原 大原 朝原 家原 井原 中原 美原 桑原 時原 春原 廣原 蘆原
- 葛原 水原 柏原 烟原 蕙原 宮原 石原 蓼原 在原 刑部 齋部 守部 錦部
- 膳部 物部 西部 借部 鱷部 鳥部 茜部 門部 人部 靡部 雀部 椋部 家部